

神戸聖ミカエル教会公開講座

認知症の大誤解!?

基礎知識と早期発見のシグナル

最近、テレビや新聞などで、毎日のように認知症に関する話題が取り上げられるようになりました。しかし、認知症への関心が高まってきた一方で、「認知症になったらおしまい」「毎日脳を使っていれば認知症にはならない」など、まだまだ誤解や偏見をもたれていることも事実です。そこで今回は、認知症の基礎知識、認知症の早期発見のためのシグナル、そしてこれからの認知症ケアのあり方について、最新の認知症ケア研究の情報も含めてお話しします。

講師：山口 宰 [高齢者総合福祉施設オリンピア兵庫館長・博士(人間科学)]

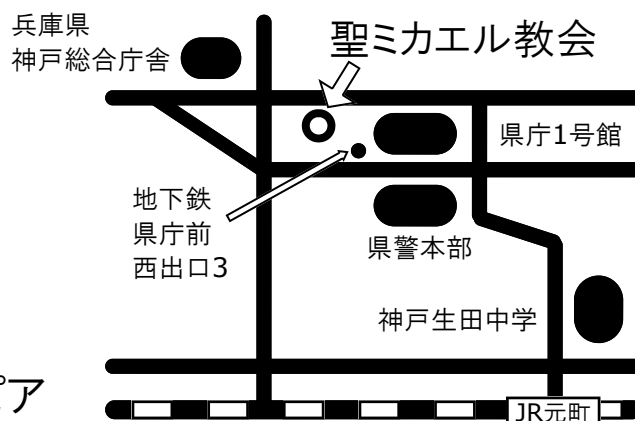
2008年10月12日(日)

12:30開場 13:00開演

日本聖公会 神戸聖ミカエル教会
(地下鉄「県庁前」西出口3すぐ)

主催：神戸聖ミカエル教会福祉部

共催：社会福祉法人光朔会オリンピア



山口 宰 (やまぐち つかさ)

2002年大阪大学人間科学部卒業。大阪大学大学院人間科学研究科に進学し、認知症ケアに関する研究を行う。2002年8月より1年間、ヴェクショー大学看護福祉学部(スウェーデン)に留学、高齢者福祉・障害者福祉を学ぶ。2004年8月より高齢者総合福祉施設オリンピア兵庫館長。その他、中部学院大学大学院人間福祉学研究科・帝塚山大学経営情報学部・神戸医療福祉専門学校社会福祉科・介護福祉士科非常勤講師を務める。日本聖公会社会福祉連盟幹事、介護支援専門員、認知症ケア専門士、博士(人間科学)。

お問い合わせ・お申し込み

※お申し込みは電話またはFAXでお願いします。

社会福祉法人光朔会 オリンピア 本部

どなたでもご参加いただけます。

〒651-0092 神戸市中央区生田町1-2-32

参加無料

TEL : 078-221-7098 **FAX : 078-241-3745** <http://www.olympia.or.jp/>

神戸聖ミカエル教会公開講座「認知症の大誤解!？」参加申込書

氏名：

所属：

住所：〒

電話番号：